

全体会講演

「新しい部落問題」

講師 かどおかのぶひこ
角岡伸彦さん (フリーライター)

プロフィール

1963年 兵庫県生まれ。

関西学院大学社会学部卒。 神戸新聞記者などを経て、フリーに。

著書に「被差別部落の青春」(講談社文庫)「ホルモン奉行」(解放出版社)「はじめての部落問題」(文春文庫)「とことん! 部落問題」(講談社)などがある。

「被差別部落の青春」あとがきより

部落の描かれ方は、差別がまだまだ厳しいという悲観論か、さもなければもうなくなっているという楽観論のどちらかでしかなかった。両極端なのである。私はその「間」を描いてみたいと思った。ふだんは部落出身であることを気にしないが、ある場面で差別にぶつかる。被差別体験はないがふと部落について考える。そんなどこにでもいるような部落民の日常を知ってもらう方がより部落問題を身近に感じてもらえるのではないか.....。

